

『本願寺 井波別院』

全国の別院シリーズ その6

明徳元年（1390）井波の地に、後小松天皇から勅許を得て、瑞泉寺を建立し、井波の町は発展した。

江戸時代初期、本願寺は東西に分派したが、本願寺派であった瑞泉寺は、故あって慶安3年（1650）周辺の多数の寺院と友に大谷派に転派した。

以来、本願寺派の門徒を自負する方々は、その拠り所を失い、数少ない人々によって本願寺派の法灯を受け継いできた。

井波の地に本願寺派の寺院が皆無であることから、明治15年（1882）福野西方寺の説教場が開設され、その後、明治22年（1889）に本山へ本願寺井波別院設立を願い出て、許可されたことに始まる。

明治38年（1905）大阪富田にあった徳応寺を譲り受け、別格別院徳応寺と名乗ることを許され、昭和18年（1943）に本願寺井波別院に昇格認許された。



井波別院 山門



井波別院 本堂

今後の法要スケジュール

「宗祖聖人月忌」

門信徒祥月命日法要（善教寺本堂）

九月 十六日（金）午後一時半～

*毎月十六日に本堂において勤めております。

「秋季彼岸会」（善教寺本堂）

九月二十四日（土）朝席：午前十時～

朝席：午後一時半～

講師 菅知尚師（竹原市下野町寶泉寺）

*送迎マイクロバスを運行します。

「護持会報恩講」（善教寺本堂）

十月二十九日（土）朝席：午前十時～

昼席：午後一時半～

講師 藤哲哉師（広島市中区中島町善福寺）

*送迎マイクロバスを運行



ご縁に感謝

善教寺ホームページ『縁』 <http://www.otera.or.jp/> メール zenkyo@otera.or.jp